

## ■ 附錄 2 調查票

---

# パラリンピアンスポーツキャリアに関する調査

## ～障がい者アスリートの現在地～

平成25年9月

公益財団法人 ヤマハ発動機スポーツ振興財団

### ご記入上のお願い

本調査は、(公財)日本障害者スポーツ協会ならびに(一社)日本パラリンピアンズ協会のご協力のもと、パラリンピック出場者の方々を対象に、ご自身の競技歴や競技に対する支援状況、日頃感じていらっしゃる障がい者スポーツに関わる課題などに関して、ご意見をおうかがいするものです。

アンケート結果は、報告書にまとめ、行政や教育の現場、障がい者スポーツのトレーニング環境に活用できる基礎資料とさせていただきます。

個人のお名前や意見が特定されることも、回答者が互いに連絡したりすることも、絶対にありません。個人データの取り扱いには十分に留意しております。お忙しいところ、誠に恐れ入りますが、アンケートの趣旨をご理解の上、ぜひともご協力くださいますよう、心よりお願い申し上げます。

- 回答の所要時間は、20分程度です。
- 鉛筆もしくは黒・青のボールペンを使用してください。
- 最初のページから順番に回答してください。
- ご回答は質問文に従って、あてはまる番号を○で囲んでください。または、該当する数字や文字を記入してください。
- 記入していただきましたアンケート用紙は、**10月8日(火)**までに同封の返信用封筒に入れて投函ください(切手は不要です)。

#### 【調査実施機関】

主 催：公益財団法人 ヤマハ発動機スポーツ振興財団

共 催：公益財団法人 日本障害者スポーツ協会

協 力：一般社団法人 日本パラリンピアンズ協会

調査委託：株式会社 サーベイリサーチセンター

調査票の発送・回収・データ入力については、当財団の委託先である株式会社サーベイリサーチセンターが担当しております。調査の実施について、不明な点などがございましたら、下記までご連絡ください。

#### 【問合せ先】

株式会社 サーベイリサーチセンター 調査事務局 担当：赤塚、佐久間

〒101-0047 東京都千代田区神田2丁目15-9内神田282ビル7F

TEL：0120-955-879 (月～金曜日、9時～17時)

URL：<http://www.surece.co.jp/>

#### ■調査主催機関■

公益財団法人 ヤマハ発動機スポーツ振興財団 担当：尾関

〒438-8501 静岡県磐田市新貝2500

TEL：0538-32-9827 (月～金曜日、9時～17時)

URL：<http://ymfs.jp>

(株)サーベイリサーチセンターは、個人情報保護法、及び社団法人日本マーケティング・リサーチ協会の「マーケティング・リサーチ綱領」を遵守して、世論調査・市場調査を行っています。  
(一財)日本情報経済社会推進協会が個人情報についての十分な保護策を講じている企業に対して付与する、プライバシーマークを取得しています。





**問 6** あなたのご家庭の世帯年収(額面)はおおよそどれくらいですか。差し支えなければ、お知らせください。  
(「障害年金」を受給されている方は合わせた額をお答えください。)(○は1つ) n=200

1. 収入なし 1.5% (3)	6. 600万～800万円未満 16.0% (32)
2. 100万円未満 1.5% (3)	7. 800万～1,000万円未満 7.0% (14)
3. 100万～200万円未満 7.5% (15)	8. 1,000万円以上 5.5% (11)
4. 200万～400万円未満 23.5% (47)	9. 答えたくない 10.5% (21)
5. 400万～600万円未満 20.0% (40)	NA:7.0% (14)

**問 7** あなたの障がいについてうかがいます。

(1)あなたの障がいの区分をお知らせください。(○はいくつでも) n=200

1. 視覚障がい 18.5% (37)	5. 脳性マヒ 7.5% (15)
2. 脊髄損傷 24.0% (48)	6. 機能障がい 14.5% (29)
3. 頸髄損傷 12.0% (24)	7. 知的障がい 3.5% (7)
4. 切断・欠損 21.0% (42)	8. その他 4.0% (8)
	NA:0.5% (1)

(2)あなたが競技で用いる装具をお知らせください。(○はいくつでも) n=200

1. 電動車いす 3.0% (6)	5. その他 9.5% (19)
2. 手動車いす 45.5% (91)	6. なし 32.0% (64)
3. 義足 10.5% (21)	
4. 義手 0.5% (1)	NA:1.5% (3)

(3)障がいの受傷・発症についておうかがいします。(○は1つ)

\* 中途障がいの場合は、何歳ごろ受傷・発症したかお知らせください。 n=200

1. 先天性障がいである 25.5% (51)	2. 中途障がいである ⇒ <input type="text"/> <input type="text"/> 歳ごろ受傷・発症 73.5% (147)	NA:1.0% (2)
-------------------------	---	-------------

平均:18.8歳

(4)あなたの障がいの程度をお知らせください。あてはまる障害者手帳の等級をお知らせください。知的障がいの方は、手帳名称と等級をご記入ください。 n=200

1.視覚障がい	10.0% (20)	6.0% (12)	0.5% (1)	4級	1.0% (2)	6級	7級
2.聴覚又は平衡機能	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級
3.音声機能、言語機能又はそしゃく機能障がい	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級
4.肢体不自由							
4-1.上肢	8.0% (16)	5.0% (10)	6.5% (13)	4級	5級	6級	7級
4-2.下肢	36.0% (72)	10.5% (21)	11.5% (23)	7.0% (14)	5級	0.5% (1)	7級
4-3.体幹	8.5% (17)	2.0% (4)	1.5% (3)	4級	0.5% (1)	6級	7級
4-4.乳幼児期以前の非進行性の脳病変による運動機能障がい①上肢機能	0.5% (1)	2級	3級	4級	5級	6級	7級
4-4.乳幼児期以前の非進行性の脳病変による運動機能障がい②移動機能	0.5% (1)	2級	3級	4級	5級	6級	7級
5.知的障がい	(手帳名称)				(等級)		

あなたの競技歴について、お知らせください。

- 問 8** これまでのスポーツ経験について、記入例に従って、ご記入ください。  
 ※高校や大学に進学されていない方は、該当年齢時のスポーツ実施についてご記入ください。  
 ※体育授業や学外のクラブ活動等、すべての体育・スポーツ活動の中から、中心的に取り組んでいた種目についてご記入ください。特に実施されていなかった場合は空欄で結構です。  
 ※より熱心であった種目については、ご自身の基準で構いません。

<記入例>

		小学校 (6歳から12歳ごろ)	中学校 (13歳から15歳ごろ)	高校 (16歳から18歳ごろ)
より熱心であった種目	種目名	サッカー	サッカー	バスケットボール
同時期に実施した種目	種目名	水泳	水泳	
同時期に実施した種目	種目名	ドッジボール		

<回答欄>

		小学校 (6歳から12歳ごろ)	中学校 (13歳から15歳ごろ)	高校 (16歳から18歳ごろ)
より熱心であった種目	種目名			
同時期に実施した種目	種目名			
同時期に実施した種目	種目名			

		大学 (18歳から22歳ごろ)	20歳代 (22歳から29歳ごろ)	30歳代 (30歳から39歳ごろ)
より熱心であった種目	種目名			
同時期に実施した種目	種目名			
同時期に実施した種目	種目名			

		40歳代 (40歳から49歳ごろ)	50歳代 (50歳から59歳ごろ)	60歳代 (60歳から69歳ごろ)
より熱心であった種目	種目名			
同時期に実施した種目	種目名			
同時期に実施した種目	種目名			

- 問 9** 現在行っている運動・障がい者競技スポーツを含めて、今後行いたい運動・スポーツは何ですか。

(いくつでも)

**問 10** あなたが選手として出場したパラリンピック大会について、うかがいます。

(1) 出場したパラリンピック大会はどれですか。(出場した大会すべてに○) n=200

【夏季】	【冬季】
1. 2004年アテネパラリンピック 43.0% (86)	4. 2006年トリノパラリンピック 7.5% (15)
2. 2008年北京パラリンピック 50.5% (101)	5. 2010年バンクーバーパラリンピック 10.0% (20)
3. 2012年ロンドンパラリンピック 44.5% (89)	

(2) その種目は何ですか。(出場した種目すべてに○) n=200

1. 陸上競技 17.5% (35)	9. 射撃 3.0% (6)	17. ウィルチェアラグビー 9.2% (11)
2. 水泳 9.0% (18)	10. 自転車 3.0% (6)	18. シッティング ハレーボール 10.0% (12)
3. 車いすテニス 6.5% (13)	11. アーチェリー 3.5% (7)	19. ボート 0.5% (1)
4. ボッチャ 2.5% (5)	12. 馬術 1.0% (2)	20. スキー 6.0% (12)
5. 卓球 4.5% (9)	13. ゴールボール 4.0% (8)	(アルペン/クロカン/バイアスロン)
6. 柔道 6.0% (12)	14. 車いすフェンシング 1.0% (2)	21. アイススレッジホッケー 4.5% (9)
7. セーリング 1.5% (3)	15. 車いすバスケットボール 10.0% (20)	22. 車いすカーリング 2.0% (4)
8. パワーリフティング 1.0% (2)	16. 障がい者サッカー 2.5% (3)	23. その他 0.5% (1)
	(視覚/脳性麻痺)	NA: 0.5% (1)

(3) その種目を始めたきっかけは何ですか。(○はいくつでも) n=200

1. 学校の授業やクラブ活動で 14.5% (29)	8. 国際大会(パラリンピック・オリンピック・世界選手権など)を観戦して 6.0% (12)
2. 医療関係者のすすめで 9.5% (19)	9. 国内大会(障がい者スポーツ大会・国民体育大会など)を観戦して 3.0% (6)
3. 福祉関係者のすすめで 8.5% (17)	10. 講習会や交流会で紹介されて 7.0% (14)
4. 家族のすすめで 11.0% (22)	11. テレビや雑誌などメディアを通じて 9.5% (19)
5. 友達や知人のすすめで 34.0% (68)	12. その他 15.0% (30)
6. リハビリで始めたから 8.0% (16)	
7. 受傷・発症前よりプレイしていたから 5.0% (10)	

(4) その種目を始めるにあたって影響を受けた人物はいらっしゃいますか。お知らせください。(○はいくつでも) n=200

1. 医師 1.5% (3)	8. トップアスリート 24.0% (48)
2. 理学療法士など医療関係者 9.5% (19)	9. 監督やコーチ 22.0% (44)
3. 介護士や施設職員など福祉関係者 5.5% (11)	10. 友人 27.0% (54)
4. 父母 11.0% (22)	11. 先輩や後輩 22.0% (44)
5. 兄弟姉妹 3.5% (7)	12. その他 4.0% (8)
6. 夫・妻(配偶者) 1.5% (3)	
7. 先生や事務方など学校関係者 6.0% (12)	NA: 10.0% (20)

(5) その種目を始めたのは何歳ごろですか。 n=200

--	--

歳ごろ 平均: 23.3 歳

(6) その種目を行う以前に、スポーツをしていましたか。(○は1つ)

していた方は、具体的な種目をお知らせください。 n=200

1. していた (具体的に ) 56.0% (112)	2. していなかった 43.0% (86)	NA: 1.0% (2)
-----------------------------	-----------------------	--------------

(7)現在の障がい者競技スポーツとの関わりについて、お知らせください。パラリンピック出場種目をパラリンピック出場後も続けていますか。(○は1つ) n=200

1. 現役として競技を続けている 80.0% (160)	2. 引退している 19.0% (38)	NA:1.0% (2)
------------------------------	----------------------	-------------

(8)今後、どのようにスポーツと関わっていきたいですか。現役を引退している方は、現在の状況をお答えください。(○はいくつでも) n=200

1. 競技スポーツとして行っていききたい(行っている) 70.0% (140)	
2. 余暇活動や趣味として行っていききたい(行っている) 35.0% (70)	
3. 健康増進・リハビリテーションとして行っていききたい(行っている) 14.5% (29)	
4. 指導者や支援者として関わっていききたい(関わっている) 40.5% (81)	
5. その他(具体的に ) 5.5% (11)	
6. 今後、スポーツとは関わりたくない(関わっていない) 1.5% (3)	NA:2.0% (4)

**問 11** 次のア)からウ)の項目の中で、競技に際して重要視する順に1位、2位、3位の番号をご記入ください。n=200

ア)フェアにプレイする(公正)	位	1位:15.5% (31) 2位:27.5% (55) 3位:54.0% (108) NA:3.0% (6)
イ)ベストを尽くす(全力)	位	1位:47.5% (95) 2位:39.0% (78) 3位:10.5% (21) NA:3.0% (6)
ウ)勝利を目指す(勝利)	位	1位:37.5% (75) 2位:29.5% (59) 3位:30.0% (60) NA:3.0% (6)

あなたが出場したパラリンピックの直前1年間の状況についてうかがいます。

**問 12** 当時、あなたはどれくらいの頻度で練習を行っていましたか。(○は1つ) n=200

1. 週に6~7回程度 30.0% (60)	5. 月に2~3回程度 1.0% (2)
2. 週に4~5回程度 38.0% (76)	6. 月に1回程度 0.5% (1)
3. 週に2~3回程度 26.5% (53)	7. 2~3ヶ月に1回以下 0.0% (0)
4. 週に1回程度 3.5% (7)	NA:0.5% (1)

**問 13** 当時、あなたは1日あたりどれくらいの時間、練習を行っていましたか。(○は1つ) n=200

1. 1時間以内 2.0% (4)	6. 3時間から3時間半未満 13.5% (27)
2. 1時間から1時間半未満 5.0% (10)	7. 3時間半から4時間未満 14.0% (28)
3. 1時間半から2時間未満 16.5% (33)	8. 4時間以上5時間未満 9.0% (18)
4. 2時間から2時間半未満 17.5% (35)	9. 5時間以上 6.0% (12)
5. 2時間半から3時間未満 15.5% (31)	NA:1.0% (2)

**問 14** 当時、主にどこで練習を行っていましたか。(○は1つ) n=200

1. 一般向け公共施設 30.5% (61)	4. 民間クラブ施設 12.5% (25)
2. 障がい者向け公共施設 28.0% (56)	5. 学校施設 12.0% (24)
3. 企業施設 1.5% (3)	6. その他 15.0% (30)
	NA:0.5% (1)

**問 15** 当時、どのようなプログラムを実施していましたか。(〇はいくつでも) n=200

- |   |  |
|---|--|
| <p><b>【フィジカルトレーニング】</b></p> <p>1. 筋力トレーニング 80.0% (160)</p> <p>2. コンディショニング 38.0% (76)</p> <p><b>【動作解析】</b></p> <p>3. 身体動作解析 13.5% (27)</p> <p>4. 装具を含めた動作解析 10.0% (20)</p> <p><b>【戦術・戦略分析】</b></p> <p>5. 対戦相手の分析・情報収集 26.5% (53)</p> <p><b>【メンタルトレーニング】</b></p> <p>6. イメージトレーニング 39.5% (79)</p> <p>7. メンタルトレーニング 30.0% (60)</p> <p>8. スポーツカウンセリング 5.5% (11)</p> <p><b>【栄養指導・相談】</b></p> <p>9. 栄養指導・摂取方法のチェック 26.5% (53)</p> <p>10. 補助食品(サプリメント等)の取り方 21.5% (43)</p> | <p><b>【アフターケア】</b></p> <p>11. マッサージ 47.0% (94)</p> <p>12. 鍼灸 21.5% (43)</p> <p>13. ストレッチ 49.5% (99)</p> <p><b>【メディカルチェック】</b></p> <p>14. メディカルチェック 15.5% (31)</p> <p>15. フィットネスチェック 6.5% (13)</p> <p>16. トレーナー診断 12.0% (24)</p> <p>17. 体力測定 17.5% (35)</p> <p>18. 健康診断 26.5% (53)</p> <p><b>【その他】</b></p> <p>19. その他 3.0% (6)</p> <p style="text-align: right;">NA: 3.0% (6)</p> |
|---|--|

**問 16** 当時、あなたが励ましを受けていた方はどなたですか。(〇はいくつでも) n=200

- |   |   |
|---|---|
| <p>1. 医師 13.5% (27)</p> <p>2. 理学療法士など医療関係者 12.0% (24)</p> <p>3. 介護士や施設職員など福祉関係者 4.0% (8)</p> <p>4. 父母 48.0% (96)</p> <p>5. 兄弟姉妹 31.0% (62)</p> <p>6. 夫・妻(配偶者) 38.0% (76)</p> <p>7. 先生や事務方など学校関係者 15.0% (30)</p> | <p>8. トップアスリート 20.0% (40)</p> <p>9. 監督やコーチ 53.5% (107)</p> <p>10. 友人 67.0% (134)</p> <p>11. 先輩や後輩 35.0% (70)</p> <p>12. その他 14.0% (28)</p> <p style="text-align: right;">NA: 2.0% (4)</p> |
|---|---|

**問 17** パラリンピック出場ときに、あなたの競技活動に対するサポートはありましたか。(〇は1つ) n=200

- |                    |  |
|--------------------|--|
| 1. あった 75.0% (150) | 2. なかった ⇒問 18へ 23.5% (47) NA: 1.5% (3) |
|--------------------|--|

【問 17 で「1. あった」と回答した方にうかがいます。】

**問 17-1** どのような支援がありましたか。(〇はいくつでも) n=150

- |  |  |
|--|--|
| <p>1. 海外遠征費 59.3% (89)</p> <p>2. 国内大会参加費 23.3% (35)</p> <p>3. 合宿参加費 50.7% (76)</p> <p>4. 競技ウェア 43.3% (65)</p> <p>5. 競技用車イス 20.7% (31)</p> <p>6. 競技用義足 2.7% (4)</p> <p>7. 競技用義手 0.7% (1)</p> <p>8. 道具・器具・消耗品 18.0% (27)<br/>(具体的に )</p> | <p>9. 栄養補助食品・飲料(サプリメント含む) 22.7% (34)</p> <p>10. 治療・身体ケア(マッサージ、鍼など) 20.0% (30)</p> <p>11. 練習場所の提供 28.7% (43)</p> <p>12. プライベートコーチ費 4.7% (7)</p> <p>13. トレーナー費 5.3% (8)</p> <p>14. その他 10.0% (15)<br/>(具体的に )</p> <p style="text-align: right;">NA: 0.7% (1)</p> |
|--|--|

**問 18** あなたが選手として参加したパラリンピック直前1年間に、あなたが支出した遠征費や競技用具費について、ご記入ください。また、海外遠征・国内大会参加・合宿参加の回数をご記入ください。

	1年間の費用	1年間の参加回数
海外遠征	n=160 約 平均:92.3 万円	n=166 平均:3.3 回
国内大会参加	n=164 約 平均:23.3 万円	n=164 平均:4.8 回
合宿参加	n=160 約 平均:26.4 万円	n=164 平均:6.7 回
競技ウェア	n=121 約 平均:8.1 万円	
競技用車イス	n=69 約 平均:28.7 万円	
競技用義足	n=24 約 平均:13.0 万円	
競技用義手	n=24 約 平均:1.5 万円	
道具・器具・消耗品 (具体的に )	n=109 約 平均:19.6 万円	
治療・身体ケア(マッサージ、鍼など)	n=102 約 平均:16.1 万円	

**問 19** あなたが選手として参加したパラリンピック直前1年間に、日常の強化・練習などにかかる費用で、あなたが支出した金額をご記入ください。1年間に換算して、ご記入ください。

	1年間の費用
ジム等施設使用料	n=111 約 平均:11.1 万円
プライベートコーチ費	n=74 約 平均:24.1 万円
トレーナー費	n=57 約 平均:18.5 万円
交通費	n=163 約 平均:29.3 万円
その他(具体的に )	n=42 約 平均:30.9 万円

**問 20** パラリンピック出場当時の職業を教えてください。(○は1つ)

「3」「4」「5」「6」のカッコ内には差し支えなければ会社名等をご記入ください。 n=200

1. 学生・大学院生 11.0% (22)	7. 自営業 7.0% (14)
2. 競技によって生活費のほとんどを得ている 2.0% (4)	8. 主婦・主夫 4.5% (9)
3. 教員 (名称: ) 2.0% (4)	9. 無職 7.5% (15)
4. 公務員 (名称: ) 11.5% (23)	10. その他 7.5% (15)
5. 団体職員 (名称: ) 5.0% (10)	NA: 1.5% (3)
6. 会社員 (名称: ) 40.5% (81)	

【問 20 で「3. 教員」「4. 公務員」「5. 団体職員」「6. 会社員」と回答した方にうかがいます。】

**問 20-1** 当時の勤め先はどこですか。(○は1つ) n=118

1. 特別支援学校 2.5% (3)	5. 福祉施設 3.4% (4)
2. 小・中・高等学校 1.7% (2)	6. 官公庁・地方自治体 18.6% (22)
3. 大学 0.0% (0)	7. 一般企業 63.6% (75)
4. スポーツクラブ 0.8% (1)	8. その他 4.2% (5)
	NA: 5.1% (6)

**問 20-2** 障がい者雇用待遇でしたか。(○は1つ) n=118

1. 障がい者雇用だった 56.8% (67)	2. 一般雇用だった 38.1% (45)	NA: 5.1% (6)
-------------------------	-----------------------	--------------

**問 20-3** 当時の雇用形態についてお知らせください。(○は1つ) n=118

1. 正社員 71.2% (84)	4. 嘱託 4.2% (5)
2. 契約社員 18.6% (22)	5. その他 0.8% (1)
3. パート・アルバイト 4.2% (5)	NA: 0.8% (1)

**問 20-4** パラリンピック出場当時の職場の支援や処遇についてうかがいます。

(1) 勤務や休暇について、どのような扱いでしたか。(それぞれの項目で、○は1つ) n=118

パラリンピックの参加	1. 勤務扱い 22.0% (26) 2. 特別休暇 45.8% (54) 3. 職免(職務専念義務免除) 16.1% (19) 4. 有給休暇 7.6% (9) 5. 休暇(欠勤扱い) 7.6% (9) 6. その他 0.0% (0) NA: 0.8% (1)
その他の国際大会参加	1. 勤務扱い 18.6% (22) 2. 特別休暇 29.7% (35) 3. 職免(職務専念義務免除) 7.6% (9) 4. 有給休暇 31.4% (37) 5. 休暇(欠勤扱い) 8.5% (10) 6. その他 0.8% (1) NA: 3.4% (4)
強化合宿参加	1. 勤務扱い 15.3% (18) 2. 特別休暇 18.6% (22) 3. 職免(職務専念義務免除) 0.8% (1) 4. 有給休暇 50.8% (60) 5. 休暇(欠勤扱い) 10.2% (12) 6. その他 1.7% (2) NA: 2.5% (3)
日常の練習	1. 勤務扱い 12.7% (15) 2. 時間外勤務なし 16.9% (20) 3. 勤務時間短縮(時短・早退) 12.7% (15) 4. その他 7.6% (9) 5. なし 42.4% (50) NA: 7.6% (9)

(2) 費用面の支援は、ありましたか。(それぞれの項目で、○は1つ) n=118

パラリンピックの参加	1. 交通費 10.2% (12) 2. 手当 10.2% (12) 3. その他 11.9% (14) 4. なし 66.9% (79) NA: 0.8% (1)
その他の国際大会参加	1. 交通費 11.9% (14) 2. 手当 3.4% (4) 3. その他 3.4% (4) 4. なし 80.5% (79) NA: 0.8% (1)
強化合宿参加	1. 交通費 11.0% (13) 2. 手当 0.0% (0) 3. その他 2.5% (3) 4. なし 86.4% (102)
日常の練習	1. 交通費 3.4% (4) 2. 手当 0.8% (1) 3. その他 1.7% (2) 4. なし 92.4% (109) NA: 1.7% (2)

障がい者を取り巻く環境について、うかがいます。

**問 21** 障がい者が置かれている状況についてのご意見をうかがいます。

(1)あなたは、世の中には障がいがある人に対して、障がいを理由とする差別や偏見があると思いますか。

(○は1つ) n=200

1. あると思う 60.5% (121)
2. 少しはあると思う 35.0% (70)
3. ないと思う 1.0% (2)
4. どちらとも言えない 3.0% (6)

NA:0.5% (1)

(2)あなたは、障がいのある人のために企業や民間団体が行う活動について、どのようなことを希望しますか。

(○はいくつでも) n=200

1. 障がいのある人の雇用の促進 77.5% (155)
2. 障がいを受傷しても継続して働くことができる体制の整備 59.0% (118)
3. 障がいのある人に配慮した事業所等の改善・整備 59.0% (118)
4. 職場での精神的な不安を解消する相談体制の整備 29.0% (58)
5. 職場での事故防止体制の充実 25.5% (51)
6. 障がいのある人を支援するための介護休暇制度やボランティア休暇制度の充実 27.0% (54)
7. 障がいや障がいのある人への理解を深めるための研修の実施 39.5% (79)
8. 障がいのある人に配慮した商品の開発 29.5% (59)
9. 障がいに関連する分野での国際協力の推進 27.0% (54)
10. 障がいのある人のスポーツ、文化、レクリエーション活動に対する支援 69.0% (138)
11. 障がい者団体に対する経済的支援 50.5% (101)
12. その他 9.5% (19)

NA:1.0% (2)

(3)障がいのある人に関する国や地方公共団体の施策のうち、あなたがもっと力を入れる必要があると思うものは何ですか。(○はいくつでも) n=200

1. 障がいのある人への理解を深めるための啓発・広報活動 46.5% (93)
2. ホームヘルプサービスなどの在宅サービスの充実 21.0% (42)
3. 生活の安定のための年金や手当の充実 55.0% (110)
4. 障がいのある人に配慮した住宅や建物、交通機関の整備 61.0% (122)
5. 障がいのある子どもの相談・支援体制や教育の充実 43.0% (86)
6. 障がいに応じた職業訓練の充実や雇用の確保 53.0% (106)
7. 保健医療サービスやリハビリテーションの充実 28.0% (56)
8. 点字・手話、字幕放送等による情報提供の充実 29.5% (59)
9. その他 8.5% (17)

NA:2.5% (5)

障がい者競技スポーツの環境についてうかがいます。

**問 22** パラリンピアン の現状や課題、障がい者競技スポーツの現状や課題等、ご自由にお書きください。

ご記入いただき、ありがとうございました。

10月8日(火)までに同封の封筒でご返送ください(切手は不要です)。

# 障がい者競技スポーツ指導者の現状に関する調査

平成25年9月

公益財団法人 ヤマハ発動機スポーツ振興財団

## ご記入上のお願い

本調査は、(公財)日本障害者スポーツ協会ならびに(一社)日本パラリンピアンズ協会のご協力のもと、障がい者スポーツに関わる指導者の方々を対象に、ご自身の競技歴、指導歴、障がい者スポーツの問題点や課題などに関して、ご意見をおうかがいするものです。

アンケート結果は、報告書にまとめ、行政や教育の現場、障がい者スポーツのトレーニング環境に活用できる統計資料とさせていただきます。

個人のお名前や意見が特定されることも、回答者が互いに連絡したりすることも、絶対にありません。個人データの取り扱いには十分に留意しております。お忙しいところ、誠に恐れ入りますが、アンケートの趣旨をご理解の上、ぜひともご協力くださいますよう、心よりお願い申し上げます。

- 回答の所要時間は、20分程度です。
- 鉛筆もしくは黒・青のボールペンを使用してください。
- 最初のページから順番に回答してください。
- ご回答は質問文に従って、あてはまる番号を○で囲んでください。または、該当する数字や文字を記入してください。
- 記入いただきましたアンケート用紙は、**10月8日(火)**までに同封の返信用封筒に入れて投函ください(切手は不要です)。

### 【調査実施機関】

主 催：公益財団法人 ヤマハ発動機スポーツ振興財団

共 催：公益財団法人 日本障害者スポーツ協会

協 力：一般社団法人 日本パラリンピアンズ協会

調査委託：株式会社 サーベイリサーチセンター

調査票の発送・回収・データ入力については、当財団の委託先である株式会社サーベイリサーチセンターが担当しております。調査の実施について、不明な点などがございましたら、下記までご連絡ください。

### 【問合せ先】

株式会社 サーベイリサーチセンター 調査事務局 担当：赤塚、佐久間

〒101-0047 東京都千代田区神田2丁目15-9内神田282ビル7F

TEL：0120-955-879 (月～金曜日、9時～17時)

URL：<http://www.surece.co.jp/>

### ■調査主催機関■

公益財団法人 ヤマハ発動機スポーツ振興財団 担当：尾関

〒438-8501 静岡県磐田市新貝2500

TEL：0538-32-9827 (月～金曜日、9時～17時)

URL：<http://ymfs.jp>

(株)サーベイリサーチセンターは、個人情報保護法、及び社団法人日本マーケティング・リサーチ協会の「マーケティング・リサーチ綱領」を遵守して、世論調査・市場調査を行っています。

(一財)日本情報経済社会推進協会が個人情報についての十分な保護策を講じている企業に対して付与する、プライバシーマークを取得しています。





**問 6** あなたご自身は障がいがありますか。(○は1つ) n=120

1. はい 5.8% (7)

2. いいえ ⇒問 7へ 93.3% (112) NA:0.8% (1)

【問 6 で「1. はい」と回答した方にうかがいます。】

**問 6-1** あなたの障がいについてうかがいます。

(1)あなたの障がいの区分は何ですか。(○はいくつでも) n=7

- |                     |                    |
|---------------------|--------------------|
| 9. 視覚障がい 14.3% (1)  | 13. 脳性マヒ 0.0% (0)  |
| 10. 脊髄損傷 28.6% (2)  | 14. 機能障がい 0.0% (0) |
| 11. 頸髄損傷 14.3% (1)  | 15. 知的障がい 0.0% (0) |
| 12. 切断・欠損 28.6% (2) | 16. その他 14.3% (1)  |

(2)あなたはどんな装具を使用していますか。(○はいくつでも) n=7

- |                    |                   |
|--------------------|-------------------|
| 7. 電動車いす 0.0% (0)  | 11. その他 28.6% (2) |
| 8. 手動車いす 28.6% (2) | 12. なし 28.6% (2)  |
| 9. 義足 14.3% (1)    |                   |
| 10. 義手 0.0% (0)    |                   |

(3)障がい者手帳が交付されたのはいつですか。(○は1つ) n=7

- |                           |              |
|---------------------------|--------------|
| 3. 乳児期(1歳未満) 0.0% (0)     |              |
| 4. 幼児期(1歳以上就学前) 14.3% (1) |              |
| 5. 小学生時代 0.0% (0)         |              |
| 6. 中学生時代 0.0% (0)         |              |
| 7. 中学校卒業以降 71.4% (5)      | NA:14.3% (1) |

あなたの選手としての競技歴についてお知らせください。

※この調査では、障がい者競技スポーツと競技スポーツを分けて用いています。

障がい者競技スポーツとは、パラリンピックに関連する種目を指しています。

**問 7** あなたは、選手として、障がい者競技スポーツの経験がありますか。(○は1つ) n=120

1. ある 18.3% (22)

2. ない ⇒問 8 へ 78.3% (94) NA: 3.3% (4)

【問 7 で「1. ある」と回答した方にうかがいます。】

**問 7-1** <パラリンピック競技種目一覧>より該当する番号を記入の上、その水準をお知らせください。競技経験があるスポーツが 3 種目以上ある場合は、水準が高い種目を 3 種目までご記入ください。

スポーツ種目 「23.その他」を選んだ場合は、その内容もご記入ください。	水準			
	1 国際大会に出場経験がある	2 全国大会に出場経験がある	3 地域ブロック大会以下の大会に出場経験がある	4 大会の出場経験はない
	1	2	3	4
	1	2	3	4
	1	2	3	4



<パラリンピック競技種目一覧>

- |              |                           |                    |
|--------------|---------------------------|--------------------|
| 1. 陸上競技      | 9. 射撃                     | 17. ウィルチェアーラグビー    |
| 2. 水泳        | 10. 自転車                   | 18. シットイング バレーボール  |
| 3. 車いすテニス    | 11. アーチェリー                | 19. ボート            |
| 4. ボッチャ      | 12. 馬術                    | 20. スキー            |
| 5. 卓球        | 13. ゴールボール                | (アルペン/クロカン/バイアスロン) |
| 6. 柔道        | 14. 車いすフェンシング             | 21. アイススレッジホッケー    |
| 7. セーリング     | 15. 車いすバスケットボール           | 22. 車いすカーリング       |
| 8. パワーリフティング | 16. 障がい者サッカー<br>(視覚/脳性麻痺) | 23. その他            |

**問 8** あなたは、選手として、障がい者スポーツ以外の、競技スポーツの経験がありますか。(○は1つ) n=120

3. ある 81.7% (98)

4. ない ⇒問 9 へ 14.2% (17) NA: 4.2% (5)

【問 8 で「1. ある」と回答した方にうかがいます。】

**問 8-1** 競技経験があるスポーツ種目名を、ご記入の上、その競技水準を選んでください。3 種目以上ある場合は、水準が高い種目を 3 種目までご記入ください。

スポーツ種目 名称をご記入ください。	水準			
	1 国際大会に出場経験がある	2 全国大会に出場経験がある	3 地域ブロック大会以下の大会に出場経験がある	4 大会の出場経験はない
	1	2	3	4
	1	2	3	4
	1	2	3	4

あなたのスポーツ指導・支援状況についてお知らせください。

**問 9** あなたが保有する、障がい者競技スポーツの指導・支援にかかわる免許・資格は何ですか。

「具体的に」のご記入にあたっては、等級・種目名等をお知らせください。(○はいくつでも) n=120

1. 小学校教員免許 5.8% (7)	10. 障がい者スポーツ指導員(上級) 10.8% (13)
2. 中・高等学校教員免許 37.5% (45) (教科名称 )	11. 障がい者スポーツ指導員(中級) 17.5% (21)
3. 日本体育協会公認指導者資格 19.2% (23) (具体的に )	12. 障がい者スポーツ指導員(初級) 16.7% (20)
4. 日本レクリエーション協会公認指導者資格 1.7% (2)	13. 障がい者スポーツコーチ 20.0% (24)
5. スポーツ関連競技団体指導者資格 12.5% (15) (具体的に )	14. 障がい者スポーツ医 0.0% (0)
6. 健康運動指導士・健康運動実践指導者免許 7.5% (9)	15. 障がい者スポーツトレーナー 4.2% (5)
7. 医師 0.0% (0)	16. その他障がい者指導関連資格 3.3% (4) (具体的に )
8. 保健師・助産師・看護師 0.8% (1)	17. スポーツ関連競技団体審判資格 23.3% (28) (具体的に )
9. 栄養士・管理栄養士 1.7% (2)	18. その他 23.3% (28)
	19. 免許や資格はもっていない 17.5% (21)
	NA: 1.7% (2)

**問 10** 障がい者競技スポーツの指導・支援経験について、うかがいます。

(1)あなたがこれまでに障がい者競技スポーツの指導・支援経験がある、種目は何ですか。(○はいくつでも)n=120

1. 陸上競技 40.0% (48)	9. 射撃 3.3% (4)	17. ウィルチェアーラグビー 9.2% (11)
2. 水泳 24.2% (29)	10. 自転車 5.8% (7)	18. シッティング バレーボール 10.0% (12)
3. 車いすテニス 9.2% (11)	11. アーチェリー 10.8% (13)	19. ボート 4.2% (5)
4. ボッチャ 10.8% (13)	12. 馬術 0.8% (1)	20. スキー 22.5% (27) (アルペン/クロカン/バイアスロン)
5. 卓球 10.0% (12)	13. ゴールボール 7.5% (9)	21. アイススレッジホッケー 1.7% (2)
6. 柔道 5.0% (6)	14. 車いすフェンシング 0.8% (1)	22. 車いすカーリング 2.5% (3)
7. セーリング 2.5% (3)	15. 車いすバスケットボール 18.3% (22)	23. その他 6.7% (8)
8. パワーリフティング 2.5% (3)	16. 障がい者サッカー 2.5% (3) (視覚/脳性麻痺)	NA: 1.7% (2)

(2)どのようなきっかけで、障がい者競技スポーツの指導・支援を始めましたか。ご記入ください。

(3)障がい者競技スポーツの指導・支援歴は、何年ですか。 n=114

--	--

平均 13.6 年

**問 11** 障がい者競技スポーツの指導・支援以外の、競技スポーツの指導・支援の経験についてうかがいます。

障がい者競技スポーツの指導・支援以外の、競技スポーツの指導・支援を行った経験がありますか。

(○は1つ) n=120

1. ある 70.8% (85)

2. ない ⇒問 12へ 28.3% (34) NA:0.8% (1)

【問 11で「1. ある」と回答した方にうかがいます。】

**問 11-1** あなたは障がい者競技スポーツの指導・支援と競技スポーツの指導・支援のどちらを先に始めましたか。(○は1つ) n=85

1. 競技スポーツの指導・支援を経験したのちに、障がい者競技スポーツの指導・支援を始めた 85.9% (73)
2. 障がい者競技スポーツの指導・支援を経験したのちに、競技スポーツの指導・支援を始めた 3.5% (3)
3. ほぼ同時に始めた 10.6% (9)

**問 11-2** 参加したパラリンピック大会当時に、競技スポーツの指導・支援も行っていましたか。(○は1つ) n=85

1. 並行して行っていた 57.6% (49)

2. 行っていなかった 41.2% (35) NA:1.2% (1)

**問 11-3** 障がい者競技スポーツの指導・支援以外に、あなたがこれまでに指導・支援経験があるスポーツの種目は何ですか。指導経験があるスポーツ種目名を、ご記入の上、その競技水準を選んでください(①)。また、その年数をお知らせください(②)。3 種目以上ある場合は水準が高い種目を 3 種目までご記入ください。

スポーツ種目 名称をご記入ください。	①水準				②年数
	1 国際大会に 出場経験がある	2 全国大会に 出場経験がある	3 地域ブロック大会以下 の大会に出場経験がある	4 大会の出場 経験はない	
	1	2	3	4	年
	1	2	3	4	年
	1	2	3	4	年

**問 12** 障がい者スポーツの指導者・支援者の専門性として、それぞれの項目について、どの程度重要だと考えますか。(それぞれの項目で、○は1つ) n=120

項目	1. とても重要である	2. やや重要である	3. どちらでもない	4. あまり重要でない	5. 全く重要でない	N A
1) 組織ガバナンス(統治能力)	63.3% (76)	28.3% (34)	5.8% (7)	0.8% (1)	0.0% (0)	1.7% (2)
2) 法令遵守	66.7% (80)	24.2% (29)	8.3% (10)	0.0% (0)	0.0% (0)	0.8% (1)
3) 指導法の基礎と応用	80.0% (96)	13.3% (16)	5.8% (7)	0.0% (0)	0.0% (0)	0.8% (1)
4) スポンサーシップ	61.7% (74)	29.2% (35)	7.5% (9)	0.0% (0)	0.0% (0)	1.7% (2)
5) パートナーシップ	65.0% (78)	26.7% (32)	6.7% (8)	0.8% (1)	0.0% (0)	0.8% (1)
6) 合宿や研修会の開催・斡旋	60.8% (73)	30.8% (37)	6.7% (8)	0.8% (1)	0.0% (0)	0.8% (1)
7) 国際的なコミュニケーション能力	70.0% (84)	25.0% (30)	3.3% (4)	0.8% (1)	0.0% (0)	0.8% (1)
8) 情報収集・分析能力	75.0% (90)	23.3% (28)	0.8% (1)	0.0% (0)	0.0% (0)	0.8% (1)
9) 栄養と食事に関する知見	53.3% (64)	37.5% (45)	6.7% (8)	1.7% (2)	0.0% (0)	0.8% (1)
10) 医学的知識	57.5% (69)	32.5% (39)	8.3% (10)	0.8% (1)	0.0% (0)	0.8% (1)
11) ドーピングに関する知見	73.3% (88)	22.5% (27)	3.3% (4)	0.0% (0)	0.0% (0)	0.8% (1)
12) スポーツ心理学の知見	55.8% (67)	37.5% (45)	5.8% (7)	3.3% (4)	0.0% (0)	0.8% (1)
13) スポーツカウンセリング	45.0% (54)	45.8% (55)	7.5% (9)	0.0% (0)	0.0% (0)	0.8% (1)
14) 身体のしくみ	69.2% (83)	28.3% (34)	0.8% (1)	0.8% (1)	0.0% (0)	0.8% (1)
15) 身体の働き	75.0% (90)	22.5% (27)	0.8% (1)	0.8% (1)	0.8% (1)	0.8% (1)
16) 使用する装具の知識	64.2% (77)	26.7% (32)	7.5% (9)	0.8% (1)	0.0% (0)	0.8% (1)
17) トレーニング論	71.7% (86)	22.5% (27)	4.2% (5)	0.8% (1)	0.0% (0)	0.8% (1)
18) ライフスキルサポート ※選手がトレーニングも含めた日常の様々な問題などに直面した際に、より建設的に効果的に対応できるように、コーチ陣がサポートすること	67.5% (81)	27.5% (33)	3.3% (4)	0.8% (1)	0.0% (0)	0.8% (1)

**問 13** あなたが指導者・支援者として参加した、パラリンピック大会はどれですか。(出場した大会すべてに○)

n=120

【夏季】	【冬季】
6. 2004年アテネパラリンピック 29.2% (35)	9. 2006年トリノパラリンピック 9.2% (11)
7. 2008年北京パラリンピック 46.7% (56)	10. 2010年バンクーバーパラリンピック 16.7% (20)
8. 2012年ロンドンパラリンピック 48.3% (58)	
	NA: 2.5% (3)

**問 14** 問 13のうち、あなたが指導者・支援者として参加した、より最近の大会についておうかがいします。

(1) 種目は何ですか。(○は1つ) n=120

1. 陸上競技 18.3% (22)	9. 射撃 2.5% (3)	17. ウィルチェアラグビー 7.5% (9)
2. 水泳 10.8% (13)	10. 自転車 2.5% (3)	18. シッティング バレーボール 5.0% (6)
3. 車いすテニス 0.8% (1)	11. アーチェリー 2.5% (3)	19. ボート 4.2% (5)
4. ボッチャ 1.7% (2)	12. 馬術 0.8% (1)	20. スキー 13.3% (16)
5. 卓球 2.5% (3)	13. ゴールボール 1.7% (2)	(アルペン/クロカン/バイアスロン)
6. 柔道 3.3% (4)	14. 車いすフェンシング 0.0% (0)	21. アイススレッジホッケー 0.8% (1)
7. セーリング 2.5% (3)	15. 車いすバスケットボール 8.3% (10)	22. 車いすカーリング 2.5% (3)
8. パワーリフティング 1.7% (2)	16. 障がい者サッカー 0.0% (0)	23. その他 1.7% (2)
	(視覚/脳性麻痺)	NA: 5.0% (6)

(2) どのような役職で参加しましたか。(○はいくつでも) n=120

1. 監督 17.5% (21)	6. ガイドランナー・ガイドスキーヤー 7.5% (9)	11. 総務 5.0% (6)
2. コーチ 39.2% (47)	7. メカニック 4.2% (5)	12. 広報 3.3% (4)
3. アシスタントコーチ 11.7% (14)	8. パイロット 0.8% (1)	13. 通訳 3.3% (4)
4. マネージャー 3.3% (4)	9. グルーム 0.0% (0)	14. その他 10.0% (12)
5. トレーナー 12.5% (15)	10. ワックス 3.3% (4)	NA: 3.3% (4)

**(3)~(5)は、問 13のうち**、あなたが指導者・支援者として参加した、より最近の大会前1年間の状況についておうかがいします。

(3) あなたはどれくらいの頻度で指導・支援を行っていましたか。(○は1つ) n=120

8. 週に6~7回程度 10.0% (12)	12. 月に2~3回程度 16.7% (20)
9. 週に4~5回程度 11.7% (14)	13. 月に1回程度 15.0% (18)
10. 週に2~3回程度 10.8% (13)	14. 2~3ヶ月に1回以下 14.2% (17)
11. 週に1回程度 15.0% (18)	NA: 6.7% (8)

(4) どこで指導・支援を行っていましたか。(○はいくつでも) n=120

7. 一般向け公共施設 53.3% (64)	10. 民間クラブ施設 12.5% (15)
8. 障がい者向け公共施設 35.8% (43)	11. 学校施設 14.2% (17)
9. 企業施設 2.5% (3)	12. その他 29.2% (35)
	NA: 5.0% (6)

(5) あなたが参加したパラリンピック大会で指導・支援したパラリンピアンへの、日常的なトレーニングの指導・支援をしていましたか。(○は1つ) n=120

1. していた 63.3% (76)	2. していなかった 35.3% (40)	NA: 3.3% (4)
--------------------	-----------------------	--------------

**問 15** 引き続き、問 13 のうち、あなたが指導者・支援者として参加した、より最近の大会前1年間の状況についておうかがいします。

(1) 指導報酬をうけていましたか。(○は1つ) n=120

1. 受けていた 15.8% (19)                      2. 受けていなかった ⇒(2)へ 80.8% (97)    NA:3.3% (4)

(1)-1 指導報酬について契約を取り交わしましたか。(○は1つ) n=19

1. 取り交わした 68.4% (13)                      2. 取り交わさなかった ⇒(2)へ 31.6% (6)

(1)-1-1 契約先はどこですか。(○はいくつでも) n=13

1. 各種競技団体 61.5% (8)  
2. 選手 23.1% (3)  
3. その他 23.1% (3)

(2) 協賛企業はありましたか。(○は1つ) n=120

1. あった 45.8% (55)                              2. なかった 50.0% (60)                      NA:4.2% (5)

(3) 合宿参加、大会参加、日常のトレーニングなどであなた自身が支出した費用はどのような状況でしたか。お知らせください。(それぞれの項目で、○は1つ) n=120

項目	1. 全額支出	2. 一部支出	3. 支出していない	4. その他	5. 該当しない (参加していない、 購入していない等)	NA
1) 国内合宿・遠征費	13.3% (16)	52.5% (63)	24.2% (29)	0.8% (1)	4.2% (5)	5.0% (6)
2) 海外合宿・遠征費	6.7% (8)	43.3% (52)	28.3% (34)	0.8% (1)	15.8% (19)	5.0% (6)
3) 国内大会参加費	24.2% (29)	27.5% (33)	32.5% (39)	0.0% (0)	9.2% (11)	6.7% (8)
4) 海外大会参加費	8.3% (10)	36.7% (44)	37.5% (45)	0.0% (0)	12.5% (15)	5.0% (6)
5) 競技備品の購入費	15.8% (19)	27.5% (33)	36.0% (30)	1.7% (2)	17.5% (21)	7.5% (9)
6) 競技備品の運搬費	13.3% (16)	20.0% (24)	38.3% (46)	0.0% (0)	24.0% (20)	8.3% (10)
7) その他(具体的に )	10.0% (12)	2.5% (3)	7.5% (9)	0.8% (1)	9.2% (11)	70.0% (84)

(4) 支出金額の概算をお知らせください。 n=89

1年間 約 平均 440310.1 円

**問 16** パラリンピック大会参加直後、指導・支援を続けていましたか。(○はいくつでも) n=120

1. 障がい者競技スポーツの指導・支援、競技スポーツの指導・支援、両方続けていた 44.2% (53)
  2. 障がい者競技スポーツの指導・支援のみ続けていた 41.7% (50)
  3. 競技スポーツの指導・支援のみ続けていた 6.7% (8)
  4. 障がい者競技スポーツの指導・支援、競技スポーツの指導・支援、両方やめた 4.2% (5)
- NA: 4.2% (5)

**問 17** 現在は、指導・支援を続けていますか。(○はいくつでも) n=120

1. 障がい者競技スポーツの指導・支援ならびに競技スポーツの指導・支援を両方続けている 36.7% (44)
  2. 障がい者競技スポーツの指導・支援のみ続けている 40.0% (48)
  3. 競技スポーツの指導・支援のみ続けている 5.0% (6)
  4. 障がい者競技スポーツの指導・支援、競技スポーツの指導・支援は行っていない 10.0% (12)
- NA: 9.2% (11)

【問 17 で「1」「2」と回答した方（現在、障がい者競技スポーツの指導・支援を続けている方）にうかがいます。】

**問 17-1** 障がい者競技スポーツの指導・支援を続けている理由は何ですか。ご記入ください。

**問 17-2** 今後も障がい者に対するスポーツの指導・支援を続けたいとお考えですか。(○は1つ) n=91

1. ぜひ続けたい 73.6% (67)
  2. どちらかといえば、続けたい 22.0% (20)
  3. どちらかといえば、続けたくない 2.2% (2)
  4. 続けたくない 1.1% (1)
- NA: 1.1% (1)

**問 18** 次のア)からウ)の項目の中で、競技に際して重要視する順に1位、2位、3位の番号をご記入ください。n=120

ア)フェアにプレイする(公正)	位	1位: 20.0% (24) 2位: 38.3% (46) 3位: 40.8% (49) NA: 0.8% (1)
イ)ベストを尽くす(全力)	位	1位: 54.2% (65) 2位: 32.5% (39) 3位: 12.5% (15) NA: 0.8% (1)
ウ)勝利を目指す(勝利)	位	1位: 31.7% (38) 2位: 25.0% (30) 3位: 42.5% (51) NA: 0.8% (1)

障がい者を取り巻く環境についてうかがいます。

**問 19** 障がい者が置かれている状況についてのご意見をうかがいます。

(1)あなたは、世の中には障がいがある人に対して、障がいを理由とする差別や偏見があると思いますか。

(○は1つ) n=120

- |                        |
|------------------------|
| 1. あると思う 67.5% (81)    |
| 2. 少しはあると思う 27.5% (33) |
| 3. ないと思う 1.7% (2)      |
| 4. どちらとも言えない 0.8% (1)  |
| NA: 2.5% (3)           |

(2)あなたは、障がいのある人のために企業や民間団体が行う活動について、どのようなことを希望しますか。

(○はいくつでも) n=120

- |   |
|---|
| 1. 障がいのある人の雇用の促進 82.5% (99)                       |
| 2. 障がいを受傷しても継続して働くことができる体制の整備 61.7% (74)          |
| 3. 障がいのある人に配慮した事業所等の改善・整備 55.8% (67)              |
| 4. 職場での精神的な不安を解消する相談体制の整備 33.3% (40)              |
| 5. 職場での事故防止体制の充実 34.2% (41)                       |
| 6. 障がいのある人を支援するための介護休暇制度やボランティア休暇制度の充実 45.0% (54) |
| 7. 障がいや障がいのある人への理解を深めるための研修の実施 52.5% (63)         |
| 8. 障がいのある人に配慮した商品の開発 35.8% (43)                   |
| 9. 障がいに関連する分野での国際協力の推進 38.3%(46)                  |
| 10. 障がいのある人のスポーツ、文化、レクリエーション活動に対する支援 74.2% (89)   |
| 11. 障がい者団体に対する経済的支援 65.0% (78)                    |
| 12. その他 10.0% (12)                                |
| NA: 0.8% (1)                                      |

(3)障がいのある人に関する国や地方公共団体の施策のうち、あなたがもっと力を入れる必要があると思うものは何ですか。(○はいくつでも) n=120

- |   |
|---|
| 1. 障がいのある人への理解を深めるための啓発・広報活動 62.5% (75) |
| 2. ホームヘルプサービスなどの在宅サービスの充実 26.7% (32)    |
| 3. 生活の安定のための年金や手当の充実 41.7% (50)         |
| 4. 障がいのある人に配慮した住宅や建物、交通機関の整備 60.8% (73) |
| 5. 障がいのある子どもの相談・支援体制や教育の充実 46.7% (56)   |
| 6. 障がいに応じた職業訓練の充実や雇用の確保 58.3% (70)      |
| 7. 保健医療サービスやリハビリテーションの充実 40.8% (49)     |
| 8. 点字・手話、字幕放送等による情報提供の充実 36.7% (44)     |
| 9. その他 10.8% (13)                       |
| NA: 5.0% (6)                            |

**問 20** 障がい者競技スポーツの指導・支援の現状などについて、ご意見があればご記入ください。

ご記入いただき、ありがとうございました。

10月8日（火）までに同封の封筒でご返送ください（切手は不要です）。

# 平成 25 年度 パラリンピック選手強化のための競技団体活動調査

平成 25 年 7 月

公益財団法人 ヤマハ発動機スポーツ振興財団

## ご記入上のお願い

本調査は、公益財団法人日本障害者スポーツ協会さまに共催いただき、障がい者競技スポーツ団体さまがおかれている状況や課題を整理し、改善のための活動に資する基礎資料を得ることを目的としております。ご多用のところ誠に恐縮でございますが、ご協力を賜りたく何卒よろしくお願い申し上げます。

ご回答の際は、下記の点にご注意いただけますようよろしくお願いいたします。

- 鉛筆もしくは黒・青のボールペンをお使いください。
- 最初のページから順番にお答えください。
- ご回答は質問文に従って、あてはまる番号を○で囲んでください。または、該当する数字や文字をご記入ください。
- ご記入いただきましたアンケート用紙は、**8月30日(金)**までに同封の返信用封筒に入れて（切手は不要です）ご投函ください。

### 【調査実施機関】

主 催：公益財団法人 ヤマハ発動機スポーツ振興財団

共 催：公益財団法人 日本障害者スポーツ協会

調査委託：株式会社 サーベイリサーチセンター

調査票の発送・回収・データ入力については、当財団の委託先である株式会社サーベイリサーチセンターが担当しております。調査の実施について、不明な点などがございましたら、下記までご連絡ください。

### 【問合せ先】

株式会社 サーベイリサーチセンター 調査事務局 担当：向井、佐久間

〒101-0047 東京都千代田区神田2丁目15-9内神田282ビル7F

TEL：0120-955-879（月～金曜日、9時～17時）

URL：<http://www.surece.co.jp/>

### ■調査主催機関■

公益財団法人 ヤマハ発動機スポーツ振興財団 担当：尾関

〒438-8501 静岡県磐田市新貝 2500

TEL：0538-32-9827（月～金曜日、9時～17時）

URL：<http://ymfs.co.jp>

### ◆ 記入者のプロフィール

競技団体名		記入者	
記入者役職		電話/FAX 番号	
E-mail			

# I 組織の形態と事務局機能について

問1 貴団体の活動開始年を西暦でお知らせください。 n=20

(西暦 \_\_\_\_\_)年 平均 1993年

問2 現在の組織の形態についてお伺いします。貴団体は、法人格を取得していますか。(番号に1つ〇)

n=21

- 1. している -----> (問2-1、問2-2へお進みください) 42.9% (9)
- 2. していない - - - - -> (問2-3へお進みください) 57.1% (12)

**【問2で「1」と回答した団体にお伺いします。】**

問2-1 該当する法人形態をお知らせください。(番号に1つ〇) n=9

- 1. NPO法人 44.4% (4)
- 2. 一般財団法人 0.0% (0)
- 3. 公益財団法人 0.0% (0)
- 4. 一般社団法人 44.4% (4)
- 5. その他( \_\_\_\_\_ ) 0.0% (0)
- NA: 11.1% (1)

問2-2 最初に法人格を取得した年を西暦でお知らせください。 n=9

(西暦 \_\_\_\_\_)年 平均 2007年

**【問2で「2」と回答した団体にお伺いします。】**

問2-3 今後の法人格取得の予定がありますか。ある場合には、予定時期及び法人形態をお知らせください。(番号に1つ〇) n=12

- 1. ある 66.7% (8) 予定時期 (西暦 \_\_\_\_\_)年頃予定 平均 2014年
- 法人形態 1. NPO法人 37.5% (3) 2. 一般財団法人 0.0% (0) 3. 公益財団法人 0.0% (0)
- 4. 一般社団法人 37.5% (3) 5. その他( \_\_\_\_\_ ) 25.0% (2)
- 2. ない 33.3% (4)

問2-4 法人格を取得することに課題がございましたら、その内容をお知らせください。

-----

問3 事務局機能についてお伺いします。それぞれの項目についてお知らせください。 n=21

項目	事務局の設置(番号に1つ〇)	専用の職員の雇用(番号に1つ〇)	具体的な事務内容をお知らせください
1. 専用の事務局を設置 42.9% (9)	1. 雇用している 33.3% (7)	2. 雇用していない 61.9% (13)	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 100%;">                     (事務局職を兼務している方の役職)                      ↓                 </div>
2. 団体役員の職場に併設 14.3% (3)			
3. 団体の役員の自宅に併設 42.9% (9)			

NA: 4.8% (1)

## II 組織の構成と運営について

問4 組織の定款と規約の有無、組織のルール化された運営の仕組み等についてお伺いします。

①～⑤の項目についてお知らせください。(各項目の番号に1つ〇) n=21

【項目】	① 定款	② 規約	③ 会計責任者 〔入出金、月次/年次決算 税務、資産管理等業務〕	④ 会計監査 の仕組み 〔第3者による会計 内部監査〕	⑤ 危機管理や法令遵守等の 対応マニュアル化
		1. ある 42.9% (9) 2. ない 47.6% (10) NA:9.6% (2)	1. ある 95.2% (20) 2. ない 4.8% (1)	1. いる 95.2%(20) 2. いない 4.8%(1)	1. ある 95.2%(20) 2. ない 4.8%(1)

問4-1 各項目におきまして、現状の課題や問題点等ございましたらお知らせください。

項 目	現状の課題と問題点
① 定 款	
② 規 約	
③ 会 計 責 任 者	
④ 会 計 監 査 の 仕 組 み	
⑤ 危 機 管 理 等 マ ニ ュ ア ル	

問5 競技ルールや競技大会などに関する国内、海外の統括団体からの情報についてお伺いします。

各情報の収集、管理、伝達は 一元的に効率よく行われていますか。(番号に1つ〇) n=21

1. 行われている (次ページ問6へ) 76.2% (16)	2. 一部行われていない 23.8% (5)	3. 行われていない 0.0% (0)
-----------------------------------	---------------------------	------------------------

【問5で「2」または「3」と回答した団体にお伺いします。】

→ 問5-1 情報に関する課題、そしてその対策、協力を得たい団体等をお知らせください。

【項目】	情報の種類	課題認識と問題点	今後の対策と協力先(案)

問6 他団体との現在の連携や協力についてお伺いします。

問6-1 JOC 加盟、競技団体との協力関係について、それぞれの項目についてお知らせください。 n=21

項目	JOC 加盟競技団体に(番号に1つ0)	JOC 加盟団体名	加盟メリット、他協力 内容	今後の展開 予定
	1. 加盟している 23.8 %(5)	-> { } ->	1) 2)	->
	2. 加盟していないが協力を得ている 33.3 %(7)	-> { } ->	3) 4)	
	3. 加盟していない協力も得ていない 33.3 %(7)			

NA:9.5 %(2)

問6-2 他の JPC 加盟、競技団体との協力関係について、それぞれの項目についてお知らせください。 n=21

項目	JPC 加盟競技団体と(番号に1つ0)	JPC 加盟団体名	協力内容	今後の展開 予定
	1. 協力し合っている 42.9%(9)	-> { } ->	1) 2) 3)	->
	2. 特に協力し合っていない 52.4 %(11)			

NA:4.8 %(1)

問6-3 地域の各障がい者スポーツ団体との交流について、それぞれの項目についてお知らせください。

項目	地域団体名	交流(番号に1つ0)	「1」をお答えの場合 交流内容をお 知らせ下さい
	地域 障害者スポーツ協会 n=21	1. している 66.7 %(14) 2. していない 33.3 %(7)	->
	地域 障害者スポーツ指導者協議会 n=21	1. している 52.4 %(11) 2. していない 38.1 %(8)	

NA:9.5 %(2)

問6-4 他の障がい者スポーツ統括競技団体との交流について、それぞれの項目についてお知らせください。 n=21

項目	統括スポーツ競技団体	交流(番号に1つ0)	「1」をお答えの場合 交流内容をお知らせ下さい
	(財)全日本ろうあ連盟	1. している 4.8 %(1) 2. していない 81.0 %(17)	NA:14.3 %(3)
	(社福)日本盲人会連合	1. している 14.3 %(3) 2. していない 81.0 %(17)	NA:4.8 %(1)
	(公財)スペシャルオリンピクス日本	1. している 9.5 %(2) 2. していない 81.0 %(17)	NA:9.5 %(2)
	(NPO)日本知的障害者スポーツ連盟	1. している 9.5 %(2) 2. していない 81.0 %(17)	NA:9.5 %(2)
	(公財)日本精神保健福祉連盟	1. している 0.0 %(0) 2. していない 90.5 %(19)	NA:9.5 %(2)

問6-5 その他、提携のある関連団体(機関)名と、それぞれの項目についてお知らせください。

項目	関連団体(機関)名	団体の種類 (番号に1つ〇)	提携の内容
	1)	1. 医療 2. 学校 3. 施設 4. 他( )	
	2)	1. 医療 2. 学校 3. 施設 4. 他( )	
	3)	1. 医療 2. 学校 3. 施設 4. 他( )	
	4)	1. 医療 2. 学校 3. 施設 4. 他( )	
	その他 提携したい団体	1. ある (団体名を右欄へ) 2. ない	団体名( )

問6-6 (社)パラリンピアンズ協会との交流について、それぞれの項目についてお知らせください。n=21

項目	パラリンピアンズ協会と(番号に1つ〇)	交流内容	今後の展開予定(あれば)
	1. 交流している 42.9%(9)	1) 2) 3)	---
	2. 交流、連携していない 57.1%(12)	---	---

問6-7 味の素ナショナルトレーニングセンター(NTC)及び国立スポーツ科学センター(JISS)の利用についてお伺いします。それぞれの項目についてお知らせください。n=21

項目	利用したことが(番号に1つ〇)	利用タイミング(番号に1つ〇)	利用に関する要望をお知らせください(過去に利用があっても、なくても)
<b>N T C</b>	1. ある 28.6%(6) 2. ない 71.4%(15)	1. パラリンピック前 66.7%(4) 2. 日常的 16.7%(1) NA: 16.7%(1)	
<b>J I S S</b>	1. ある 19.0%(4) 2. ない 81.0%(17)	1. パラリンピック前 50.0%(2) 2. 日常的 25.0%(1) NA: 25.0%(1)	

### Ⅲ 強化目標の設定と達成状況

問7 2010バンクーバーパラリンピック(冬季)、2012ロンドンパラリンピック(夏季)の結果につきましては、すでに周知のことですが、それぞれ、**出場された団体**に、当時の開催前の目標についてお伺いします。各パラリンピックのそれぞれ成績の「**目標と実績**」をお知らせください。

※種目が複数ある団体の方は、メダル数の目標と実績を、種目が1つのみの団体の方は、順位の目標と実績をお答えください。

【種目が複数ある団体の方は、下記の表にご記入下さい。】  
《2010バンクーバー/2012ロンドン メダル数 目標と実績》

	金	銀	銅	入賞者数	メダリスト数	参加選手数
事前目標	1.6 個	1.5 個	2.3 個	7.3 人	3.1 人	9.6 人
実 績	0.9 個	1.0 個	1.0 個	6.3 人	1.3 人	8.2 人

【種目が1つのみの団体の方は、下記の表にご記入下さい。】  
《2010バンクーバー/2012ロンドン 順位 目標と実績》

	順位
事前目標	3.2 位
実 績	5.7 位

問7-1 前回パラリンピックの総括(収穫、反省点など)をお知らせください。

-----

-----

-----

問8 現在の競技登録者数とならびに国際大会出場を目指すアスリート数をお知らせください。

	競技登録者数	国際大会を目指す競技者数
男子	153.3 人	21.7 人
女子	36.8 人	8.7 人
合計	190.0 人	30.0 人

問9 競技上の特徴がありましたら、お知らせください。

-----

-----

-----

問10 パラリンピックの個人競技の参加資格についてお伺いします。

問10-1 日本選手の参加人数はどのように決定されるか、お知らせください。

問10-2 参加選手の参加資格についてどの要件が基準とされているか、お知らせください。

(番号に1つ〇) n=21

参加資格要件	基準に(番号に1つ〇)	「1」をお答えの場合 その内容をお聞かせ下さい
国際クラスでの成績	1. されている 47.6%(10) 2. されていない 14.3%(3)    NA:38.1%(8)	
標準記録による評価	1. されている 38.1%(8) 2. されていない 28.6%(6)    NA:33.3%(7)	
ランキング(世界・国内)	1. されている 52.4%(11) 2. されていない 19.0%(4)    NA:28.6%(6)	
その他(                    )	----->	

問11 パラリンピックの団体競技の参加資格についてお伺いします。

問11-1 日本チームの参加はどのように決定されるか、お知らせください。

問11-2 競技団体の参加資格要件についてお知らせください。(番号に1つ〇) n=21

参加資格要件	要件に(番号に1つ〇)	「1」をお答えの場合 その内容をお聞かせ下さい
国際クラスでの成績	1. なっている 9.5%(2) 2. なっていない 23.8%(5)    NA:66.7%(14)	
ランキング(世界)	1. なっている 28.6%(6) 2. なっていない 14.3%(3)    NA:57.1%(12)	
その他(                    )	----->	

問12 貴団体において、強化選手選考のための基準がありますか。(番号に1つ〇) n=21

- |  |
|--|
| 1. ある 81.0%(17)                        |
| 2. ない ⇒問12-2へ 14.3%(3)      NA:4.8%(1) |

【問12で「1」と回答した団体にお伺いします。】

問12-1 その基準の内容をお知らせください。(該当する番号にいくつでも〇) n=17

- |                      |                           |
|----------------------|---------------------------|
| 1. 国内大会の出場数 23.5%(4) | 2. 国内ランキング( )位以上 5.9%(1)  |
| 3. 国際大会の出場数 23.5%(4) | 4. 国際ランキング( )位以上 29.4%(5) |
| 5. 国内大会の成績 58.8%(10) | 6. 国際大会の成績 47.1%(8)       |
| 7. その他( ) 52.9%(9)   |                           |

問12-2 強化選手選考に関して、ご意見がありましたらお聞かせ下さい。

-----
-------

問13 貴団体の強化選手の強化活動に関して、支援制度がありますか。(番号に1つ〇) n=21

- |                                       |
|---------------------------------------|
| 1. ある 81.0%(17)                       |
| 2. ない ⇒問13-2へ 9.5%(2)      NA:9.5%(2) |

【問13で「1」と回答した団体にお伺いします。】

問13-1 その支援の内容をお知らせください。(該当する番号にいくつでも〇) n=17

- |                           |                    |                    |
|---------------------------|--------------------|--------------------|
| 1. 日常練習 5.9%(1)           | 2. 機材購入 29.4%(5)   | 3. 大会遠征費 94.1%(16) |
| 4. 合宿費 100.0%(17)         | 5. 技術指導 58.8%(10)  | 6. 医療 35.3%(6)     |
| 7. 就労(含セカンドキャリア) 17.6%(3) | 8. その他( ) 11.8%(2) |                    |

問13-2 強化選手の支援制度に関して、ご意見がありましたらお聞かせ下さい。

-----
-------

問14 貴団体の競技種目における強豪国の特徴をどのように分析していますか。タレント発掘・育成、専門的な指導者育成、団体のあり方、支援の体制や組織など、をお知らせください。

強豪国名	強さの背景にある特徴
( )	1) _____ 2) _____ 3) _____
( )	1) _____ 2) _____ 3) _____
( )	1) _____ 2) _____ 3) _____

問15 貴団体は次のような事業を開催していますか。それぞれの事業の現状についてお知らせください。

(番号に1つ〇) n=21

事業	1. 行っている	2. 行っていない	3. 今後行う予定	4. 行いたいができない	N A
① 初心者講習会	66.7 %(14)	19.0 %(4)	9.5 %(2)	4.8 %(1)	0.0 %(0)
② 指導者講習会	57.1 %(12)	19.0 %(4)	14.3 %(3)	4.8 %(1)	4.8 %(1)
③ 審判員講習会	47.6 %(10)	33.3 %(7)	4.8 %(1)	9.5 %(2)	4.8 %(1)
④ クラシファイア講習会	38.1 %(8)	28.6 %(6)	19.0 %(4)	4.8 %(1)	9.5 %(2)
⑤ ジュニア育成事業	47.6 %(10)	23.8 %(5)	19.0 %(4)	4.8 %(1)	4.8 %(1)
⑥ タレント発掘事業	47.6 %(10)	14.3 %(3)	23.8 %(5)	9.5 %(5)	4.8 %(1)
⑦ その他( )	0.0 %(0)	0.0 %(0)	0.0 %(0)	0.0 %(0)	100.0 %(21)

【問15で「1」または「4」に〇をつけた事業についてお伺いします。】

→ 問15-1 問15で「1」または「4」を選んだ事業の「内容」または「現状」をお知らせください。

事業 No	事業内容 または 現状

問16 強化策として不可欠な強化拠点についてお伺いします。現在設置または指定している強化拠点についてその施設をお知らせください。また、現行及び、あらたに拠点を設置または指定する場合の課題、要望をお聞かせください。 n=21

強化拠点(番号に1つ〇)	施設名	課題 / 要望
1. ある 61.9 %(13)	(施設名) → (所在地)	→
2. ない 28.6 %(6)	→	→

NA: 9.5 %(2)

#### IV 資金計画

問17 2014ソチ、2016リオデジャネイロ・パラリンピックに向けた中期強化策に基づく資金計画についてお伺いします。お答えいただける範囲でお願いいたします。（夏季競技団体は、問17-2へ）

問17-1 【冬季競技団体様】2014ソチ・パラリンピックに向けた資金計画についてお知らせください。

【2013年】

- ・強化指定選手人数(予想)  名
- ・強化予算規模

【収入内訳】

JPC	千円
企業	千円
会費	千円
その他	千円
概算 計	千円

【支出内訳】

	千円
概算 計	千円

【2014年】

- ・派遣選手人数(予想)  名
- ・強化予算規模

【収入内訳】

JPC	千円
企業	千円
会費	千円
その他	千円
概算 計	千円

【支出内訳】

	千円
概算 計	千円

問17-2 【夏季競技団体様】2016リオデジャネイロ・パラリンピックに向けた資金計画について

お知らせください。

【2013年】・強化指定選手人数(予想)  名

・強化予算規模

【収入内訳】

JPC	千円
企業	千円
会費	千円
その他	千円
概算計	千円

【支出内訳】

	千円
	千円
	千円
	千円
概算計	千円

【2014年】・強化指定選手人数(予想)  名

・強化予算規模

【収入内訳】

JPC	千円
企業	千円
会費	千円
その他	千円
概算計	千円

【支出内訳】

	千円
	千円
	千円
	千円
概算計	千円

【2015年】・強化指定選手人数(予想)  名

・強化予算規模

【収入内訳】

JPC	千円
企業	千円
会費	千円
その他	千円
概算計	千円

【支出内訳】

	千円
	千円
	千円
	千円
概算計	千円

【2016年】・派遣選手人数(予想)  名

・強化予算規模

【収入内訳】

JPC	千円
企業	千円
会費	千円
その他	千円
概算計	千円

【支出内訳】

	千円
	千円
	千円
	千円
概算計	千円

## V その他

問18 パラリンピック(2010バンクーバー/2012ロンドン)後に競技団体の組織運営について変化がありましたらお知らせください。(箇条書き)

1)
2)
3)
4)
5)

問19 国のスポーツ基本法(2011)成立後、スポーツ基本計画(2012)策定後に団体の選手強化の取り組みなどの変化がありましたらお知らせください。(箇条書き)

1)
2)
3)
4)
5)

問20 JPC への要望をお聞かせください。(箇条書き)

1)
2)
3)
4)
5)

ご協力ありがとうございました。